

# 事務局だより

# INFORMATION



## 2月

- 3日 理事会
  1. 総務委員会より
    - (1) 4月～12月の収支実績報告と決算見込みについて
    - (2) 集団健康診断の実施について
  2. 厚生委員会より
    - (1) 雇用管理改善セミナーの結果について
    - (2) 第10回スキーツアーについて
    - (3) 平成17年度事業予定
    - (4) 組合行事の案内方法について
  3. 事業戦略委員会より
    - (1) 人材確保推進事業について
  4. 事務局より
    - (1) 「金沢商人塾」第5回セミナー開催、2月5日(土)
    - (2) 組合総合診断事業におけるアドバイザーの提案について
    - (3) 歩道の再整備について
    - (4) ローソンの出店について
    - (5) 旧石織機社の賃貸について
    - (6) 問屋神社責任役員の交代について
    - (7) 北島橋について

## 3月

- 1日・2日 生活習慣病予防健診【一般健診】  
15社 59名受診
- 3日 生活習慣病予防健診【付加健診】  
5社 7名受診  
生活習慣病予防健診【簡易ドック】  
4社 10名受診
- 理事会
  1. 総務委員会より
    - (1) 集団健康診断の実施について
    - (2) 新入社員歓迎式の講師について
    - (3) 運転資金特別融資について
  2. 厚生委員会より
    - (1) 雇用管理改善セミナーについて
    - (2) 中堅幹部社員研修会について
    - (3) 研修内容の希望調査の実施について
  3. 組合運営委員会より
    - (1) よろこび庵の利用依頼について
    - (2) 高速道路通行料金に係る共同事業について
    - (3) ごみ収集料金について
  4. 事業戦略委員会より  
人材確保推進事業における視察研修報告
  5. 青年部会より  
従業員へのアンケート調査について
  6. 事務局より
    - (1) 総会の開催日は、5月25日(水)
    - (2) 問屋神社春季例祭について
    - (3) 予算案の提出について
    - (4) 愛知万博の前売り券について
    - (5) 三和通商機の出資金について
    - (6) 山和機の本社敷地売却について
    - (7) 機室七の担保処分について

- (8) 問屋町3丁目の組合駐車場の一部を金沢市に売却することについて
- (9) 「金沢商人塾」第6回講演会3月12日(土)
- (10) 懸賞レポート「組合員のためのIT化推進事業への取り組み」の入賞決定について

- 17日 中堅幹部社員研修会  
「トップ社員のベクトルあわせは顧客満足度から」  
機北陸経営 常務 荒木泰之氏  
12社 32名出席

## 4月

- 4日 新入社員歓迎式  
16社 51名(男子29名 女子22名)
- 

- 5日 理事会
  1. 厚生委員会より
    - (1) 中堅幹部社員研修会について
    - (2) 新入社員電話教室について
    - (3) 新入社員研修会について
    - (4) 労務・経営相談について
    - (5) 事業所従業員数調査について
    - (6) 華道教室について
    - (7) 書道教室について
  2. 事業戦略委員会より
    - (1) 組合ホームページのリニューアルについて
    - (2) 「労働力需給及び雇用管理状況調査」の実施について
  3. 事務局より
    - (1) 山和機への出資金返却について
    - (2) 正副理事長・正副委員長会の開催日、4月27日(水)

- 5日 新入社員電話教室  
8社 26名(男子14名 女子12名)
- 6・7日 新入社員研修会  
7社 16名(男子11名 女子5名)

## 5月

- 10日 理事会
  1. 総務委員会より
    - (1) 新規組合員加入の件…機つくる
    - (2) 旧石織機の賃貸について
  2. 厚生委員会より
    - (1) 平成17年度の福利厚生事業計画について
  3. 組合運営委員会より
    - (1) 高速道路通行料金に係る共同事業について
    - (2) 側溝の泥上げについて
    - (3) 不燃物の有料回収について
  4. 総会提出議案の審議
  5. 事務局より
    - (1) 「金沢商人塾」の第2期生の募集について

- (2) 問屋町交番の移設について
- (3) 特別委員会の開設について…「組合改革委員会」
- (4) 組合員建物リニューアルの高度化資金貸付について
- (5) 機前垣について

- 13日 高速道路通行料金別納制度  
共同利用の割戻し
- 25日 第42回通常総会



## 6月

- 6日 理事会
  1. 総務委員会より  
集団健康診断の実施について…8月中旬  
機大沢商店の組合脱退について
  2. 厚生委員会より
    - (1) 第24回商社対抗ボウリング大会について…7月5日(火)
    - (2) 新入社員フォローアップ研修について
    - (3) 新規事業…優待券の配布について
  3. 青年部会より  
8月21日のとんやまつり開催について
  4. 事務局より
    - (1) 組合事務局職員の担当替えについて
    - (2) 「金沢商人塾」第2期生募集について
    - (3) 6月7日、ローソンの開店について
    - (4) 問屋町交番の移設について

## 編集後記

自動車税についてお話したいと思います。  
私、昨年に四十数年前の車を女房が旅行中に内緒で買入れましたが、納税時期に税額が変更になっている事に気がきました。なんとグリーン税制の逆で古い車に10%加税されていました。  
何故に物を大事にすると税を加算されるのでしょうか。私は不思議でなりません。環境問題を考えるならば、エネルギー消費の抑制問題です。生産する時も、スクラップ、リサイクルする時も使う筈ではありませんか。車の一生という事を考えても、不合理な話だと思います。自分で車をお金を出して買わない、自分で車を運転しないような方が決められた事があります。  
三十数年前に、大学の初授業で教授が羽織袴で現れて、第一声が「君達、あなた方の手元に有る六法(ろっぽう)全書は、読み方が違います。それは、無法(むぼう)全書と読みます」と言われた事を思い出しました。(S・M)

街が変わる、人が動く  
賑わいが生まれる。



# KIMASSI

# KANAZAWA

Vol.92  
July

JULY 2005 KANAZAWA TOIYA CENTER QUARTERLY NEWS  
URL <http://www.kimassi.or.jp/>

金沢問屋センターニュース

平成17年度の組合運営方針  
「キマッシカナザワなつまつり」開催!  
元気な組合員企業紹介  
「よろこび庵」のおいしさの秘密を初公開





# 平成17年度の組合運営方針

協同組合 金沢問屋センター 理事長 富木 昭光

早いもので、私が理事長に就任してから2年を経過しました。その間、副理事長をはじめ理事の皆様方、並びに組合員の皆様方には、組合事業にご協力いただきまことに有難うございました。

今年度の組合運営方針ですが、私が理事長に就任した当初に「組合員のための、組合員による、組合員の組合であり、組合員でよかった、頼りがいがあるとされるようになる」という理念と、そのために「組合運営のありかたをもう一度再構築する」ということを申し上げました。

今年度はこの方針をさらに実現に向けて推進したいと思います。具体的には、中小企業基盤整備機構のアドバイザーからいただいた下記のさまざまな提案を「組合並びに組合員体質強化のための新たな支援事業の調査研究」と題して最重点事業とし、1年間各委員会に振り分けて検討・研究を重ね、次年度以降の実現を目指します。

- ①総務委員会…組合員の建物のリニューアル資金の調達と組合員企業にプラスになるような先進的な企業の誘致の検討。
- ②厚生委員会…組合員の新市場（国内・海外）への進出支援。

③組合運営委員会と事業戦略委員会合同の組合改革委員会…電気料金の削減方法の研究と紙類のリサイクル化の推進から、廃棄量と廃棄費用の削減をするコストダウンの研究。

④事業戦略委員会…組合員のIT化の一層の推進、並びに、今後の卸売業はどのように変革したらよいかの研究。

⑤開発プロジェクトチーム…問屋町のイメージアップ事業、具体的には、問屋町の街並み・景観整備、イベントの開催など。等々、盛り沢山ではありますが各委員会の皆様に頑張って研究をしていただきたいと存じます。

そのほかの重点事業として、昨年新たに開講いたしました「金沢商人塾」も、引き続き積極的に展開してゆく所存であります。「企業は人なり」と申しますが、当組合で優秀な人材を育て、また、優秀な人材にこの問屋町に来て貰うためにも開講を続けたいと考えておりますので、組合員の皆様も積極的にご参加いただきたいと思っております。

また、昨年に引き続き「中小企業人材確保推進事業」「問屋町地内公共用地改修の一層の推進」なども重点事業として、皆様

の意見を取り入れながら推進したいと考えております。

今年度は以上を組合運営方針として再構築に向けて推進してまいります。いずれの事業も組合員各位のご理解とご協力なしには成し得ません。

再構築は組合事務局も例外ではありません。今後逐次事務局職員の担当職務替えを行うなど、事務局内部体制の充実を図って意識改革をし、組合員の皆様への奉仕、流通会館の稼働率向上に努めてまいります。

皆様ご承知のように、卸売業界のおかれる立場は年を追うごとに厳しさが増しており、過去の経営はもはや通用しなくなりました。従来のやり方を変えなければ生き残ってゆけません。

組合も変わりますが、組合員の皆様も勇気を持って経営革新、経営改革に取り組んでいただき、共に変って「元気で活気あふれる賑わいのある金沢問屋センター」にしようではありませんか。

以上が私の強い想いです、皆様のより一層のお力添えをいただきたくお願い申し上げます。

た乗り物（バルーンピークル）などの遊び場も多数用意しております。もちろんいやの心も大切に、「あおぞら商人（あきんど）市場」で物販も行い、忘れてはならない飲食ブースも「屋台村」として大々的に展開致します。「お楽しみ福引」もあわせて、当日は夏休み後半の日曜日を大いに満喫していただけること間違いなし！ぜひ皆様お誘いの上、おいでいただきたいと思っております。

これから各組合員の皆様には、ブース出店や駐車場確保など各種のお願いに伺いますが、どうか一緒に「有益かつ、自分たちも楽しめる」イベント作りを進めて参りたいと存じますので、どうかご協力・ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

## 元気な組合員企業紹介

株式会社つくーる 橋 俊一社長



# 人のいるところインテリアシーンは無限大。リフォームでインテリア空間をデザインするオンリーワン企業。

この5月、新たな組合員企業として仲間入りした「株式会社つくーる」は、リフォームをターゲットとするインテリア空間の創造提案企業だ。インテリア空間という壁紙やカーテン、床材などのモノの提案と内装工事と捉えがちだが、つくーるは部屋を単位としたリフォームを、丸ごと自前で手掛ける空間デザイン企業である。

昭和54年の設立当時は工務会社としてスタートし、ゼネコンの下請けや孫受けで内装工事を手掛けてきたが、バブルの崩壊によるゼネコンの低迷、さらには建設業界全体の冷え込みで売上は落ち、グループ全体のお荷物的存在になっていた。そんな折、当時シンコールの常務だった橋俊一氏はシンコール入社以来温め、描き続けてきた、インテリア空間を商品化できないかという思いをつくーるの青写真として提案し続け、3年前、ついに常務を兼任しながら社長に就任、それまでのつくーるの中身をガラリと変えていった。橋社長はそれまでもシンコールで様々な功績を残してきた。25歳のとき縫製会社を立ち上げたのを手始めに、インテリアデザイン室、施工メーカー、物流会社など、いくつもの事業に携わってきた。そうした下地があったからこそ今日のつくーるがあるという。

グループを含め設計事務所、店舗デザイン、住宅メーカー、ゼネコン、工務店、内装工事とすべての機能が揃っている。こうした形態をとるところは国内では1社もない。「オンリーワンの分野をターゲットにして、新築ではなくても活動展開できるインテリアメーカーになりたいと考えていました。古くなればなるほど快適な空間が求められ、こういう厳しいときだからこそ我々は逆に伸びていけるんです」と橋社長が言う通り、初年度の年商が11億円、2年目で

23億円を超え、3年目の今年3月末には石川県庁や金大附属病院の工事を含めておよそ32億円を達成した。4年目の今期は約40億円の売上を見込み、倍々ゲームのように増えている。

その秘密の一つが、施工ネットワークのインフラ整備にある。販売 Territories で縛られる事がないから日本全国どこへでも出て行ける。だから、一件ごとに各部署から必要なエキスパートがプロジェクトチームを組み、インテリア空間さえデザインできれば国内各地の施工業者とのネットワークで、どんなものでもリフォーム可能だ。もちろん、ちょっとした工事でもつくーるのフィルターを通し、つくーるの基準レベルの施工対応ができることが原則だが。現在北陸3県だけで常時300人の職人さんを擁し、現場に入るときの挨拶から現場把握など、徹底した教育で人の質も高めている。なんとといってもエンドユーザーと接する事が一番多いのが現場の職人さんたちだからだ。この考え方に共鳴してくれる人たちとコラボレートしながら、現在28都府県あるネットワークをさらに拡大しつつある。

二つ目には、つくーるは物件一つひとつと直接契約の形をとっていないことに大きな特徴がある。橋社長曰く、「エンドユーザーさんと直に仕事をするのが一番いいと思いますが、お互いによく知らないとうまく仕事はできません。例えば、同じ畑でもじゃがいも畑とトマト畑、人参畑ではやり方がまったく違いますから、それぞれの畑のオーナーさんとコラボレートしながら人参なら人参の話をしていけばいい。畑を管理する人たちとコラボレートしてうまく畑を耕さないで芽が出ません。耕す人たちと種播きをし、そのあとの成長から収穫までを管理し、この二つがうまく合わさって初

めてエンドユーザーさんから評価されるのではないのでしょうか。一軒の家でもリビングルームがあり、子供部屋があり、寝室があり、それぞれの部屋を管理する方のスタイルを把握していないと提案もできないのと同じで、私たちは畑を耕し、コミュニケーションできている形でない提案しないことにこだわっているのです。つまり、オフィスビルやマンションのデベロッパーとコラボレートしてビル全体、マンション全体を、旅行代理店とコラボレートして旅館やホテルの施工をすべて請け負う、また、事務機メーカーとコラボレートして関連するオフィスのリフォームを請け負うという具合だ。もちろん一般住宅の一部屋のリフォームも大切な位置を占めている。かつてはリニューアル、リフォームすると家具類も一切入れ替えるということがほとんどだったが、今は超一流と言われる大手住宅メーカーのユーザーでさえ、その6割が前の物をそのまま利用する時代だ。そこでつくーるでは、中島町に殺菌・消毒工場とトランクルームを持ち、家具等を消毒し、椅子の修理・張替えも行い、リフォームが完成するまでトランクルームで預かるシステムを採っている。これが大変に好評で、提案営業の強力な武器になっているという。

人が生まれてから一生を終えるまでを考えるとインテリアシーンは無限にある。家庭で、仕事場で、レジャーでと、つくーるの仕事も無限大に広がっていく。これからはコピキタス時代に対応して開発した電磁波シールド壁紙を活用し、不必要な電磁波カットで通信の混信や情報漏洩などの不安を取り除き、オフィスビルを守り、畑の管理者であるデベロッパーやオーナーを守る。それが次の需要の掘り起こしでもあると狙いを定めている。

## 8/21 (日) 「キマッシカナザワなつまつり」開催!!



今夏、開発プロジェクトチームの今年度メイン事業として来る8月21日（日）に『親子でどんどん!! キマッシカナザワなつまつり』を開催することとなりました。

当日はきまっし広場と金沢流通会館、周辺道路をフル活用して大いに盛り上がるように、開発プロジェクトチームが企画運営を青年部に委託し、メンバーが奮闘しております。

組合員企業の従業員の方やご家族の方々、さらには周辺5校下地域の皆様に楽しんでご参加いただき、イベント全体として8,000人の来場を見込む一大イベントとなるように各種企画が盛りだくさんで進行中です。

とくにお子様達に楽しみながら学んでもらえるよう、「サイエンスショー」形式の科学教室や親子工作広場、手作りお菓子教室を実施する一方、アトラクションも「問屋町カップ」と銘打った水鉄砲大会やアイスクリュー早食い大会、また昨年好評だっ

### 「よろこび庵」のおいしさの秘密を初公開



昨年2月金沢流通会館1階にオープンし、いつも組合員企業の皆さま方にご利用いただいている「よろこび庵」では、お客様に美味しいお食事をと心を砕いておりますが、今回はそのおいしさの秘密をご紹介します。日替り定食からうどん、そば、一品料理と幅広いメニューの中でも、そばは毎朝手打ち。原料のそば粉は、そばの名産地福井県産そば

粉と、石川県鳥越産のそば粉をブレンド、それを富山県朝日温泉で汲み出してきた湧き水を使ってこね上げるから、甘味が違います。まず一度、何もつけずに召し上がってみてください。

うどんは小麦粉に塩水を加えてこねたら丸1日寝かせ、熟成させて切った自家製麺。塩水の濃度を季節によって微妙に変え、いつでもコシのある、シコシコ、もっちりした食感に仕上げられています。

さらに決め手のダシは、昆布の中でも最高級と言われる利尻産昆布に、鯉節を主体に鯖節とブレンド

したこだわりのだしを毎日とっており、そばがえしも1ヵ月熟成させた自家製です。手づくりこだわりの「よろこび庵」のうどん、そばを、とくとご賞味ください。

